

令和3年度 第1学期を振り返って

令和3年度第1学期を振り返ってみます。

4月6日（火）に2・3年生は、始業式を行いました。翌7日（火）には入学式を行い171名の新入生を迎えました。その後、4月25日から5月11日まで緊急事態宣言が出されましたが、感染症の終息が見えず、緊急事態宣言が6月20日（日）まで延長されました。6月21日（月）以降は、まん延防止等措置がとられましたが、7月12日（月）から8月22日（日）まで4回目の緊急事態宣言が発令されました。

この間、予定していた修学旅行や遠足、体育祭などの学校行事を中止または延期にしました。教育活動にたくさんの制限がかけられましたが、生徒の皆さんは緊急事態宣言などの現実をしつかりと受け止め、日々の学習に励んでくれました。本当に有り難うございます。

皆さんの活躍をいくつか紹介します。

○緑地計画科2年生の府中市民桜まつりでの記念植樹（動画が府中市ホームページに掲載。）

○9月に開催される「国連食料システムサミット2021」へのメッセージ作成（放課後、土・日曜日に自主的に活動し、SDGs〔持続可能な開発目標〕に関するメッセージ作成。）

○「全日本高校生WASHOKUグランプリ2021」決勝大会に進出（110チームから作品の応募があり、上位6チームが8月10日（火）に石川県金沢市で開催の決勝大会に進出。食物科2年生のチームが上位6チームに選出。）

○関東地区学校農業クラブ連盟大会令和3年度埼玉大会に出場（6月12日（土）に実施の東京都学校農業クラブ連盟「意見発表」の競技で緑地計画科2年の生徒が最優秀賞を受賞。東京都代表として8月19日（木）・20日（金）実施の関東大会に出場。）

「紫陽花」から「向日葵」へ

関東甲信地方は、6月14日（月）に梅雨に入り、7月16日（金）に梅雨が明けました。

梅雨の時期は、太陽を見る機会がありません。雨が降り続く時期、代わりに輝いて見えるのは生徒の皆さんにとって何でしょうか？

私は校長、副校長になる前は、園芸科で教鞭をとっていた関係もあり、紫陽花（アジサイ）が輝いて見えます。紫陽花は私自身、幼少の頃から身近な花だったので親近感があるのだと思います。青色や桃色、白色など様々な花色があり、雨が降っていても、その美しさで私達を楽しませてくれます。

一方、真夏のこの時期に輝いて見える花は何でしょうか？ 私は向日葵（ヒマワリ）です。鮮やかな黄色い花が元気を与えてくれます。



6月22日撮影（場所：3号館と4号館の間）



7月17日撮影（場所：都市園芸科圃場）

全国高等学校野球選手権大会西東京大会



試合前の挨拶



本校生徒（1番バッター）

7月11日（日）に硬式野球部は、五日市高校・八王子桑志高校・南多摩中等教育学校との連合チームで、明治大学附属明治高校と対戦しました（場所：ネッツ多摩昭島球場）。本校からは先生方をはじめ、保護者の方々、卒業生等、多数の方々が球場に駆け付け、応援していただきました。有り難うございました。

試合は残念ながら負けましたが、緑地計画科3年の生徒が連合チームの主将としてリーダーシップを発揮し、チームをまとめてくれました。また、4校合同での練習は土曜日または日曜日のいずれかにしかできなかった中で、最後まで諦めずに一生懸命にプレーしました。

9月から選抜高等学校野球大会（春の甲子園大会）の予選大会が始まりますが、勝利を目指して練習に励んでください。

国家資格の取得 造園技能検定2級・3級（造園技能士）

技能検定は国（厚生労働省）が職業能力開発促進法に基づき実施しているもので、働く人々の技能を一定の基準により検定し、それを国が証明する国家検定制度です。試験は学科試験と実技試験に分けられ、両方の試験に合格する必要があります。

実技試験は実際に課題を作成する作業試験と樹木の枝を見て樹木名を判定する要素試験に分けられ、共に合格しなければなりません。

7月17日（土）・18日（日）、緑地計画科2年・3年の生徒が7月23日（金）・24日（土）実施の実技試験の合格に向けて、講習を受けました。2日間ともに30℃を超える真夏日で体調管理が大変な中、生徒全員が真剣に取り組んでいました。

受験者全員の合格を祈っています。



竹垣製作



竹垣製作